

Y12a 津山高専における小中学生向け天体観測会 - 君も未来のガリレオだ！

佐々井 祐二

津山高専では、世界天文年 2009 から小中学生対象の公開講座「天体観測会 君も未来のガリレオだ！」を年 4、5 回開催しており、好評である。2012 年度は津山市公民館から依頼された「天体観測教室」も含め 6 回行った。5 月 21 日の大規模部分日食、6 月 6 日の金星の太陽面通過についても、校内向け観望会を開催し好評であった。天体観測会では、発表者の研究室の口径 35cm シュミットカセグレン式望遠鏡などを活用している。また、本校 3 年の自発的学習科目チャレンジゼミナール生を望遠鏡操作担当の補助学生としており、公開講座を通じた教育体験が補助学生の天文基礎知識の習得にも繋がっている。

本発表では、教員と補助学生、さらに本校地域連携推進室がチームを組み 4 年間実施した天体観測会について、その活動内容、アンケートを通じた受講者の教育効果について報告する。天体観測会は好天で様々な天体が観望できれば大成功であるが、天候に左右される。また、教育現場の天体観測会でもあるので、年間スケジュールが決まっている。回数もさほど多くないので、雨天・曇天の影響が非常に大きい。そこで、雨天・曇天の場合への対応方法についても検討する。